イヒナビ

vol.6

ihinavi

October-2/2024

旭化成ホームズ株式会社
東京法人支店

ラニーニャ現象で今年の冬は、暖冬ではない！

2024年冬は、厳しい寒さ

毎日の暮らしに大きな負担が、、、

モノやサービスが相次いで値上げ

電気代が抑えられる全館空調・家自体が安全で快適である贅沢

物価高でも快適に幸せに

2024年冬
ラニーニャ現象で厳しい寒さ

今年の冬の傾向

昨年の冬（2023年12月～2024年2月）は、冬型の気圧配置が長続きしなかったため、寒気の流れ込みが弱く、暖冬となり、冬として第2位の高温を記録しました。そして今年の冬も同様に暖冬になるのではないか？と想像されている方も多いと思います。

2024年9月24日の気象庁の発表によると、今年の冬はラニーニャ現象の影響もあり、西日本と東日本を中心に冬型の気圧配置が強まり、寒気の影響を受けやすいとのこと。気温は全国的に平年並みで、西日本と東日本では平年より低くなるそうです。また、東日本と北日本の日本海側では、降雪量も平年並みから平年より多くなるそうで、冬らしい寒さが多くなりそうです。

ラニーニャ現象って何？

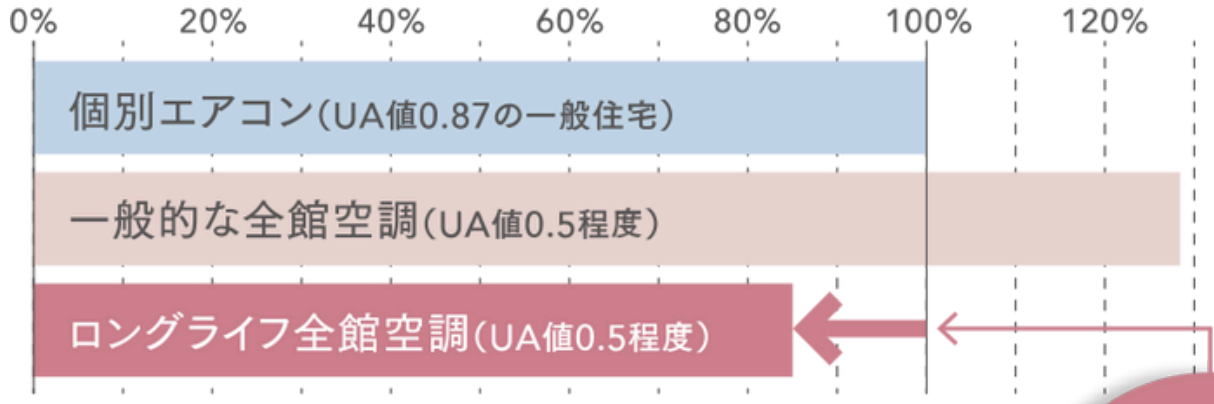
ラニーニャ現象とは、太平洋赤道域の日付変更線付近から南米沿岸にかけて海面水温が平年より低くなり、その状態が1年程度続く現象です。
この影響で、日本付近は、冬の西高東低の気圧配置が強まり、寒気が南下して気温が低くなり、大雪になるというのです。
また、低気圧が北日本付近で発達しやすくなり、荒天になったり、寒気が西から到来し、西日本ほど平年よりも寒くなりやすい特徴もあります。今年は11月頃からこのような特徴が現れやすくなるようで、今月初旬も暖かい日が続いていましたが、先週から一転して急に冬が近づいたような寒さになったのも、この影響によると考えられます。

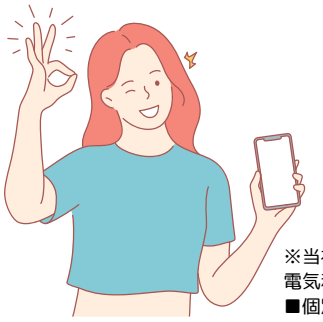
今月から電気料金も値上げ！寒い冬でも家の中では快適に過ごすことができ、さらに電気料金も節約したいなら、全館空調に注目です！

ロングライフ全館空調は電気代がお得！

一般的な全館空調は電気代も高くなるというイメージがありますが、ヘーベルハウスのロングライフ全館空調は個別エアコンの電気代より15%減。ただでさえ、電気代が上がり家計を圧迫する中、家中が同じ温度に保たれる快適さを手に入れられ、そして電気代も抑えることができるのです。

暖冷房にかかる電気代比較





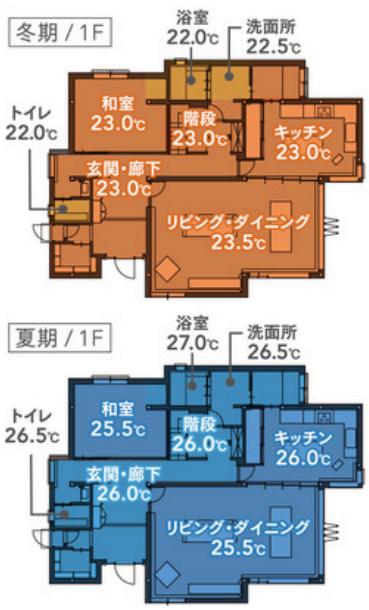
冬場の玄関や
洗面所も暖かくなるのね！

個別エアコンの
電気代を
100%とすると
15%減

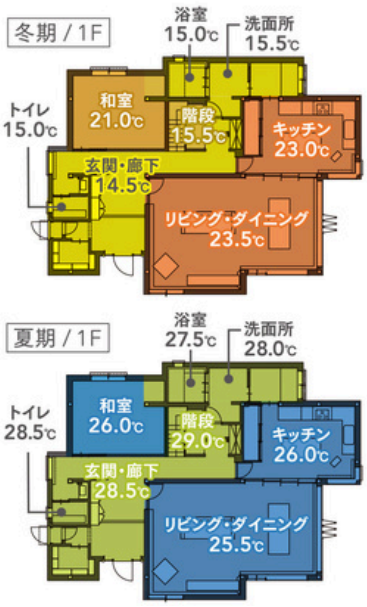
※当社住環境シミュレーションシステムARIOSの暖冷房負荷シミュレーションにて試算
電気利用料金：30円/1kWh 4人家族　週4日は家族の誰かが在宅をしている想定
■個別エアコン使用条件：夏冬の在宅時はほぼエアコンを稼働

室温シミュレーション（冬期は24.0℃、夏期は26.0℃に設定した場合）

● ロングライフ全館空調

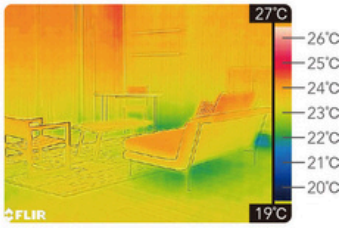


● 個別エアコン



室温サーモグラフィ

● 室内の大部分が約22～25℃に



撮影時期：冬期　設定温度24℃

2024年10月
モノやサービスが続々値上げ

生活に欠かせないものが続々と値上げされていく

2024年10月から約3,000品目が値上げされました。酒類や食品、加工品、菓子類などの値上げが多く、どれも日常生活に欠かせないものばかりです。値上げの要因は、原材料自体が値上げされた影響、そして物流費の高騰、包装資材の高騰などが考えられています。今回の値上げでは、お弁当のおかずなどでも重宝される、ハムやソーセージなどの加工品の値上げで、家計にも大きく影響が出るかもしれません。また、カカオ関連も値上げされチョコレートなどのお菓子も値上げになりました。

物価高の影響が旅行にも・・・

JTB総合研究所によると2024年夏休みの国内旅行動向にも「物価高」の影響が出ているようです。「平均旅行費用に関しては物価高の影響もあり、日数の短期化や旅行先の変更で費用抑制傾向は前年と同様」だそうです。また、「先行きへの不安や、新型コロナの収束により高まった旅行への意欲が落ち着いたことから、やや減少気味」でありつつも、家族旅行は回復しているようです。

慣れない場所で災害に遭ったら・・・

大切な思い出を作る旅行ですが、出発前に旅行先の避難場所のチェックはしておくことをお勧めします。イヒナビでも何度かお伝えしておりますが、これから大地震発生の可能性は高まっています。風水害であれば天気予報で事前に予測がつきますが、地震はいつどこで発生するか予測ができません。慣れない場所ですと、より混乱してしまう可能性もあるので、事前の下調べを徹底しておきましょう。

災害に強く、快適に過ごせアウトドアも楽しめる！
そんな家があれば、最高の贅沢に？

OUTDOOR LIVINGの家

物価高や地震や災害への不安、、、だけど、家族と一緒に思い出を作りたい、友人と一緒に、楽しい時間を過ごしたい、、、そんな願いを叶えてくれるのが「OUTDOOR LIVING」です。ヘーベルハウスなら災害にも強い強固な建物で、家族の安心を守ります。

ここで、どんな毎日を。

How to enjoy OUTDOOR LIVING

趣味の時間も、家族の時間も、自然と戯れる時間も。
自由な発想をプラスして、自分だけの特別な空間に。

01 心ゆくまで遊ぶ［ドッグパーク］

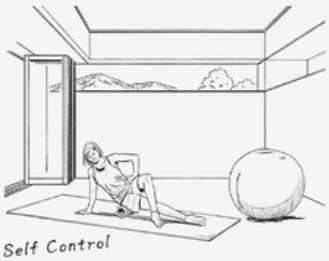
お散歩のあとも、緑あふれるお庭でもうひと遊び。アクティブな使い方はもちろん、屋外ならグルーミングをするのにもピッタリです。

02 親子で熱中［D.I.Y.スタジオ］

広々とした屋外空間で、親子でD.I.Y.にチャレンジ。手作りの椅子や机が増えていくたびに、家族の思い出もどんどん増えます。

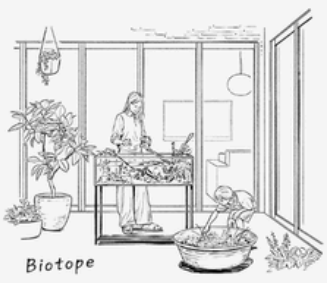
03 大人の時間を嗜む［ルーフトップバー］

気分を変えてお酒を飲みたい。そんな夜は、穏やかな風が心地いい屋上へ。いつもとは違う贅沢な時間を味わえます。



04 ココロとカラダを整える［ピラティス］

自然と一体になれる空間は、ワークアウトにも最適。やさしい光や風を感じながら心身をほぐしていけば、疲れもストレスも、すっきり軽やかに。



05 癒しの庭を育てる［ホームビオトープ］

お気に入りの植物を並べた空間に、小さな水辺を。ビオトープで緑や水、生き物と過ごす日々は、子どもたちが自然を学ぶきっかけにも。

＜編集後記＞

2024年も残すところあと３ヶ月になりました。今年は物価高が続き、食料品の他に光熱費、そして郵便代も値上がりになりました。
そんな中、今年の冬は夏も暑かったから暖冬か？と思われた方も多いかと思いますが、かなり冷え込んでいくそうです。

ヘーベルハウスのロングライフ全館空調は、家中を同じ温度に保ちながら、電気代も抑え、快適な環境を提供しています。

また、今回ご案内したOUTDOOR LIVINGは、家族はもちろん友人などを招いて、家で有意義な時間を過ごすことができます。

これからまだまだ災害などの不安材料は増えていくと思います。
そんな中、「家自体」が安全で災害にも強く、そして快適であり、
旅行へ出かけなくても、楽しく過ごすことができる、、、

これこそ、本当の意味での贅沢ではないかと思っております。

限られたスペースでの家づくりや、二世帯住宅、賃貸併用など多用なご提案をさせていただきます。

小さなことから、是非私どもにご相談くださいませ。

旭化成ホームズ株式会社 東京法人支店